

東南アジア 155 店舗の成功を他エリアへも拡大 ペッパーランチ『AFC』で世界展開開始 アメリカ・カナダ・EU・ロシア・中近東・中南米他

株式会社ペッパーフードサービス（本社／東京都墨田区・代表取締役社長 CEO／一瀬邦夫）では、新たなビジネスパートナー（企業）との AFC（エリアフランチャイズ）契約により、世界展開に動き出しました。東南アジア・オーストラリアでは既に、現在 155 店舗出店しており、その他の地域（アメリカ・カナダ・EU・ロシア・中近東・中南米他）でも同様の方法で展開していきます。

ペッパーランチは熱々にした鉄皿にお肉を乗せ、ジュージューというシズル感と共に、お客様がご自分で最終調理をしてお召し上がり頂くシステムです。

電磁調理器と鉄皿の 2 つの特許を強みとして、国内 121 店舗（ペッパーランチタイプ店舗）、東南アジアを中心として、海外では 12 カ国 155 店舗を展開しています。

海外での店舗数は、日本の外食チェーン全体の中で、第 4 位に位置しており、特に東南アジアにおいては SFBI 社との AFC 契約により、急速な拡大を実現しております。

SFBI 社は、シンガポールで和食レストランを運営していましたが、8 年前にペッパーランチと AFC 契約後、順調に店舗数が伸び、来期は 200 店に到達する見込みです。

今後の AFC 契約は、SFBI 社と同じく、既にその地域でのビジネスに精通し、かつ信頼関係が築ける日本企業を前提としています。

出店地域は、既に出店している東南アジア、オーストラリア以外の世界中全てのエリアが対象となります。



この件に関するお問い合わせ先

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋 3-3-2 (株)ペッパーフードサービス

<http://www.pepper-fs.co.jp/>

TEL : 03(3829)3654 FAX : 03(3625)9250 海外事業部／猪熊・菅野
広報担当／川野